

新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト

参加者が遵守すべき事項

大会を開催するにあたり、感染症の感染、その他熱中症等の体調不良にならないように参加の条件、守ってもらいたい事項をまとめています。

あなたが以下にまとめた手洗い他、感染予防の行動をとらないとソフトテニスの仲間を感染症の危険にさらします。今後も大会が開けるように協力をお願いします。

- 選手・指導者及び家族等関係者も、入場者は全て健康状態申告書を提出すること。
(提出無き場合は参加を認めない)
 - ・参加者の連絡先、本日の体調等(2週間前に問題なし)を確認すると同時に、参加者から新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応に使用する。
- 待機場所は屋外で、クラブハウスでの待機はできない。
- 人との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。(開会式は実施しない)
- マスクを持参・着用すること。(試合中の着用義務はなし)ただし、熱中症の危険もありますので、やむをえずマスクを外す場合は、人との距離を2m以上確保すること。
- 試合の前、試合の後だけでなく、こまめな手洗い・アルコール消毒等による手指消毒を実施すること。
- 試合前後の挨拶は距離をとり、握手は行わない。試合中のタッチ・大声を出す等の行為も行わないこと。
- タオルの共有利用はしないこと。
- 観戦中は、大きな声で会話・応援等をしないこと。
- 飲食については、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにし、取り分けや回し飲みはしないこと。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
連絡先 (公財) 広島県スポーツ協会 (082-221-4600)
- 大会前後のミーティングや懇親会等においても、3蜜を避けること。
- 選手は筆記道具を持参すること(正審をする場合は各自の物を使用するため)
- ごみは各自で持ち帰ること